

総務環境常任委員会会議録

1 本委員会の開催日時は次のとおりである。

令和4年5月10日（火）午前8時30分

2 本委員会の出席委員は次のとおりである。

委員長	宮田 竜二 君	副委員長	今吉 直樹 君
委員	松下 太葵 君	委員	藤田 直仁 君
委員	松枝 正浩 君	委員	前島 広紀 君
委員	有村 隆志 君	委員	仮屋 国治 君
委員	宮内 博 君		

3 本委員会の欠席委員は次のとおりである。

なし

4 委員外議員の出席は次のとおりである。

委員外議員 平原 志保 君

5 本委員会に出席した説明員は次のとおりである。

地域政策課長	藤崎 勝清 君	地域政策課地域政策グループ長	横山 雅春 君
地域政策課地域政策Gサブリーダー	有馬 一樹 君	地域政策課地域政策グループ主事	南上 賢斗 君
林務水産課長	市来 秀一 君	林務水産課課長補佐	奥 芳生 君
林務水産課主幹	谷口 誠一 君	林務水産課森林土木Gサブリーダー	白井 健二 君
林務水産課森林土木グループ主査	地主園 義昭 君		

6 本委員会の書記は次のとおりである。

書記 森 伸太郎 君

7 本委員会の調査案件は次のとおりである。

カーボンニュートラルに向けた本市の再生可能エネルギー施設の現状と課題について

8 本委員会の概要は次のとおりである。

「開 会 午前 8時30分」

○委員長（宮田 竜二君）

ただいまから総務環境常任委員会を開会します。本日は、閉会中の所管事務調査として、カーボンニュートラルに向けた本市の再生可能エネルギー施設の現状と課題について調査を行います。まず、室内調査として執行部の説明後、質疑応答を行い、その後、別紙の行程表により、現地調査を実施し、帰庁後、自由討議を行います。ここで委員の皆様にお諮りします。本日の会議は、御手元に配付しました次第書に基づいて進めていきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と言う声あり〕

それでは、そのようにさせていただきます。それでは、カーボンニュートラルに向けた本市の再生可能エネルギー施設の現状と課題について、執行部の説明を求めます。

○地域政策課長（藤崎勝清君）

本日の所管事務調査、どうぞよろしくお願いいたします。ただいま委員長から御説明のありましたとおり、本日の調査事項については、本市内に設置されております太陽光、地熱、水力、風力、バイオマス、それぞれの施設についての視察を調整させていただきました。地域政策課につきましては、再生可能エネルギー発電設備の設置に関するガイドラインの運用などを所管しているところであります。その中で、個別の案件として、木質バイオ発電につきましては、林務水産課が所管しておりますので、本日同席しております。よろしくお願いいたします。事前に準備いたしました資料につきましては、本日、視察していただきます行程と、発電所のそれぞれの位置図、それと、再生可能エネルギーに関するそれぞれの特徴をまとめさせていただきました。カーボンニュートラルの実現に向けましては、二酸化炭素の排出を抑制する発電設備や、限りある資源とされる化石燃料

を抑制する、いわゆる本日視察していただきます供給する側と、あわせまして、工場や事業所、家庭など、電力や化石燃料を用いた製品などを使用する、いわゆる需要側、それぞれの両面に取り組む必要があります。その中で、本日は、供給する側の事情、実情を現場視察していただければと思っております。なお、現地におきましては、それぞれの発電設備の設置管理者等に概要説明をお願いしておりますので、本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

○委員長（宮田竜二君）

ただいま、執行部の説明が終わりました。これより執行部に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と言う声あり〕

○委員長（宮田 竜二君）

ないようですので、執行部に対する質疑を終わります。それでは、現地視察を行いますので、警察署側の市役所正面玄関ロータリーに移動をお願いします。ここで、しばらく休憩します。

「休憩 午前 8時35分」

「再開 午前17時35分」

△ 現地調査

- ・隼人町嘉例川 鹿児島霧島市隼人地区太陽光発電所（太陽光）
- ・牧園町万膳 大霧発電所（地熱）
- ・霧島田口 霧島烏帽子岳（地熱開発予定地）
- ・霧島田口 田口用水発電所（小水力）
- ・霧島永水 霧島発電所（木質バイオマス）
- ・福山町福地 ユーラス輝北ウインドファームⅡ（風力）

△ 自由討議

○委員長（宮田 竜二君）

引き続き、再開させていただきます。次に、自由討議に入ります。現地調査を踏まえ、委員の皆様から、カーボンニュートラルに向けた本市の再生可能エネルギー施設の現状と課題について、御意見があれば、御発言ください。

○委員（宮内 博君）

大変有意義な時間を過ごさせていただいて、再認識することもかなり多かったです。それで、今から自由討議ということになると皆さん、随分と話をされたい方もおいでだろうと思うので、今日はこの辺で、一旦締めていただいて、次回、自由討議を含めて、執行部にまた、今日の研修の機会を経て、新たに学んだこと等もありますし、そういうのを含めて、執行部のほうから御意見を聞いたり、また様々問いただしたりというようなことなどが必要なのかなというふうに思いますので、私としては皆さんの同意がいただければ、そういう形で再開したほうがいいのかというふうに思います。

○委員長（宮田竜二君）

ただいま宮内委員から、そのような御意見ありましたけれどもよろしい、よろしいですか。

〔「異議なし」と言う声あり〕

それでは今日、自由討議以外にも、所管事務調査に係る委員長報告についても、議論する予定でしたけれども、それも次回の委員会でやりたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と言う声あり〕

○委員（仮屋国治君）

テーマがカーボンニュートラルに向けた本市の再生可能エネルギーの施設の現状と課題ということになっているわけですが、本市のカーボンニュートラルに向けた取組というところも、現状と課題を説明いただきたいんですよ。それが一つと、もう一つは再生可能エネルギー施設の現状と課題ということで、これやはり執行部のほうから説明をもらわないことには、委員長報告をまとめることはできないと思うんですけれども、その辺のところを、委員長、副委員長のほうで御配慮いただけたらと思います。

○委員長（宮田竜二君）

分かりました。ほか、よろしいでしょうか。それでは次回にまた、させていただきたいと思いません。以上で本日の総務環境常任委員会を閉会します。

「閉 会 午後5時40分」

以上、本委員会の概要と相違ないことを認め、ここに署名する。

委員長 宮田 竜二